

【参考】 所得税の寄付金控除の目安(個人の場合の例)

寄付金の約40%を所得税額から控除することができます。

● 「税額控除」を適用した場合に還付される税金の目安

(単位：円)

課税所得金額	寄 付 金 額							
	1万円	3万円	5万円	10万円	20万円	30万円	50万円	100万円
300万円	3,200	11,200	19,200	39,200	50,600	50,600	50,600	50,600
500万円	3,200	11,200	19,200	39,200	79,200	119,200	143,100	143,100
600万円	3,200	11,200	19,200	39,200	79,200	119,200	193,100	193,100
700万円	3,200	11,200	19,200	39,200	79,200	119,200	199,200	243,500
800万円	3,200	11,200	19,200	39,200	79,200	119,200	199,200	301,000
900万円	3,200	11,200	19,200	39,200	79,200	119,200	199,200	358,500
1,000万円	3,200	11,200	19,200	39,200	79,200	119,200	199,200	399,200
1,500万円	3,200	11,200	19,200	39,200	79,200	119,200	199,200	399,200

$$(\text{寄付金額} \text{【注1】} - 2 \text{千円}) \times 40\% = \text{控除対象額} \text{【注2】}$$

【注1】 寄付金額は総所得金額等の40%までが税額控除対象です。

【注2】 控除対象額は所得税額の25%が限度となっています。

● 「所得控除」を適用した場合に還付される税金の目安

(単位：円)

課税所得金額	寄 付 金 額							
	1万円	3万円	5万円	10万円	20万円	30万円	50万円	100万円
300万円	800	2,800	4,800	9,800	19,800	29,800	49,800	99,800
500万円	1,600	5,600	9,600	19,600	39,600	59,600	99,600	199,600
600万円	1,600	5,600	9,600	19,600	39,600	59,600	99,600	199,600
700万円	1,840	6,440	11,040	21,100	41,100	61,100	101,100	201,100
800万円	1,840	6,440	11,040	22,540	45,540	68,540	114,540	229,540
900万円	1,840	6,440	11,040	22,540	45,540	68,540	114,540	229,540
1,000万円	2,640	9,240	15,840	32,340	65,340	98,340	164,340	329,340
1,500万円	2,640	9,240	15,840	32,340	65,340	98,340	164,340	329,340

$$(\text{所得金額} - \text{所得控除額} \text{【注3】}) \times \text{税率} = \text{税 額}$$

【注3】 所得控除額 = 寄付金額 - 2千円

※ 課税所得金額とは、給与所得金額（給与収入金額－給与所得控除額）から基礎控除、社会保険料控除、配偶者控除、扶養控除、生命保険料控除、損害保険料控除等の合計額を控除した金額をいいます。

※ 所得税の税率は、平成27年4月1日現在の法令によります。復興特別所得税の影響は含んでいません。

上表はあくまで参考資料です。所得税還付額は、個人の所得や各控除額により大きく異なります。正確な数値は税務署等でご確認ください。

世のため、人のため、地域のための学園であり続けるために

「志」をかたちに

サポーターズ募金



この度、金額の多寡にかかわらず継続的にご寄付いただける方を一人でも多く募るため、継続寄付制度、サポートメンバー制度を新たに導入いたしました。学園設置各学校のVision、Action Planにご賛同賜り、ご寄付いただければ幸いです。

お問い合わせ先

学校法人常翔学園 〒535-8585 大阪市旭区大宮 5-16-1
 総務部 事業担当 TEL.06-6954-4789 FAX.06-6954-4876
 E-mail:jigyou@ofc.josho.ac.jp

学校法人 常翔学園

ごあいさつ



学校法人 常翔学園
理事長 久禮 哲郎

常翔学園は、1922（大正 11）年、工業技術者の養成が急務であった時代の要請に応えるため創設された関西工学専修学校として誕生いたしました。爾来、建学の精神である「世のため、人のため、地域のために『理論に裏付けられた実践的技術をもち、現場で活躍できる専門職業人の育成』を行いたい。」を通して、国内外各分野に多くの多彩な人材を輩出してまいりました。これもひとえに皆様方のご理解とご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

今日では、本学園は大阪工業大学、摂南大学、広島国際大学、常翔学園中学校・高等学校、常翔啓光学園中学校・高等学校の3大学、2高等学校、2中学校に学生・生徒約2万3千人が集う総合学園へと発展し、学園全体でこれまでに輩出した卒業生数も約27万3千人を数えるまでになりました。

しかしながら、わが国を取り巻く環境は大きく様変わりし、少子高齢化、人口減少に加え、グローバル化も加速するなか、わが国はこれまで経験したことのない困難な時代を迎えようとしています。なかでも、わが国が抱える財政問題が教育業界にもたらす深刻な影響が懸念されており、将来の学園運営を考えた場合、国の財源に頼ることなく自助努力による財政基盤の確立が最も重要な課題となります。

このような状況のなか、本学園に課せられた使命は、社会との連携をより強固なものにし、社会との絆を強めることで社会に貢献すること、また「人と人がともに支えあう社会」いわゆる「共助社会」をともに築いていくこと、そして一人ひとりの「志」を大切にす文化を醸成することであると考えます。今、学園では来るべき困難な社会を支え、また牽引していくことのできる、まさに世のため、人のため、地域のために貢献できる人材の育成を目指して、2022年の学園創立100周年に向けた長期ビジョン「New J-Vision22」を策定しています。「連携」「戦略」をキーワードに、より透明性の高い経営を推し進め、「質」「量」とともにバランスのとれた魅力ある教育の実現に向けて取り組む所存です。

つきましては、各学校の強みと特色を生かした取組みにご賛同賜り、教育研究環境のさらなる向上が図られるよう金額の多寡にかかわらず一人でも多く恒常的なご支援を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

Supporters

教育改革 Vision

New J-Vision22 強みと特色を生かした教育改革の実践

現在、学園では2022年の学園創立100周年に向けてNew J-Vision 22を掲げ、各学校の強みと特色を生かした教育改革の実践に取り組んでいます。各学校の取組みにご賛同いただき、継続的なご支援をいただければ幸いです。ご寄付にあたっては次のいずれかのサポーターズ募金をご指定いただき、また、その用途について以下の「募金の使途」より選択ください。

なお、梅田キャンパス教育充実資金および特定の学校を指定されない場合は「指定なし」を選択ください。

募金の名称

大阪工業大学サポーターズ募金

ビジョン

国際社会でグローバルに活躍できる専門職業人を輩出し、社会から高い評価を受ける大学として、関西の私立大学のなかで確固たるリーディングポジションを確立する。

アクションプラン

1. 大宮キャンパスの再開発・整備
2. 課外活動、学生プロジェクト活動などを通じての即戦力となる人材の育成
3. 海外研究支援プログラム等によるグローバルに活躍できる人材の育成

摂南大学サポーターズ募金

ビジョン

「地域で学んだ知を世界に展開するとともに世界で学んだ知を地域に還元する」ことができるグローバル人材を育成し、持続可能な社会の実現に貢献できる総合大学を目指す。

アクションプラン

1. 豊かな人間性を醸成する課外活動への積極的参加の促進
2. 「安全」「安心」「快適」に修学できるキャンパス環境の整備
3. 幅広い分野・領域を持つ総合大学の利点を生かした教育・研究活動の推進

広島国際大学サポーターズ募金

ビジョン

「いのちのそばに。ひととともに。」を掲げ広島国際大学は社会的使命を果たすべく、何事にも奉仕の心を持ち、人のそばに寄り添い「こころに届く医療・福祉」を実践する精神を醸成した専門職業人を育成します。

アクションプラン

1. 専門職業人として必要な基礎学力を育むための教育環境の充実
2. 学生の自主的な活動の促進や課外活動の活性化
3. 学生による地域・社会貢献活動の推進

常翔学園中学校・高等学校サポーターズ募金

ビジョン

きめこまかな進学指導と将来を見据えたキャリア教育で、高い学力と人間力を兼ね備えた人材を育成し、誰もが入学を強く望む地域有数の進学校となる。

アクションプラン

1. ICT教育をはじめ、社会のニーズに応じた教育の展開
2. 時代環境に即応した施設・設備のさらなる充実
3. 部活動をはじめとした課外活動による人間力の育成

常翔啓光学園中学校・高等学校サポーターズ募金

ビジョン

伝統に基づいた豊かな人間力を育む教育の実践と、主体性と創造力・判断力を養成する進学指導により、実社会において世界の動向を的確にとらえてグローバル化の波にも対応して活躍できる人材を育成する進学校となる。

アクションプラン

1. コミュニケーション能力の向上とグローバル化に対応できる人間力育成のための体験的授業の拡充
2. 生徒の進路目標に対応する効果的進学指導と、現役合格に向けた学力増強をはかる教科指導プログラム等の構築
3. ICT教育など情報端末を効果的に活用する学習の推進

募金の使途

梅田キャンパス教育充実資金募金

梅田キャンパスの教育環境整備に充当します。特定の学校を指定することはできません。なお、この募金は法人からご寄付いただく場合、「受配者指定寄付金制度」の対象外となりますのでご注意ください。

奨学基金募金

寄付金を基金とし、運用果実を奨学金として経済的に困窮する在學生に給付します。特定の学校に支援できます。

施設設備充実資金募金

学園が計画する施設・設備の新設、リニューアルなど、教育環境整備に充当します。特定の学校に支援できます。

教育研究活動資金募金

各学校が進める教育研究にかかる経常的経費に充当します。特定の学校に支援できます。

課外活動支援資金募金

課外活動を支援します。特定の学校・団体(各学校公認の課外活動団体に限る)に支援できます。なお、その使途については各学校が定める課外活動援助金の使用規則等によります。

手続き方法

サポーターズ募金の一口の金額は定めておりません。金額にかかわらずお受けいたします。

1 一括寄付

一度のお申込みにつき、1回のご支援をいただく方法です。銀行振込(郵便振替)、クレジットカード、コンビニエンスストアによるお支払いが選択可能です。なお、教職員は給与・賞与引き去りができます。

① 銀行振込(郵便振替)によるお手続き

別添の寄付申込書に必要事項をご記入のうえ銀行または郵便局でお振込みください。寄付申込書は本学園にご送付ください。入金確認後、領収書等を送付いたします。

② クレジットカードによるお手続き

本学園 Web サイト上にてクレジットカードによりお振込みください。寄付金の入金確認後、領収書等を送付いたします。

③ コンビニエンスストアでのお手続き

本学園 Web サイト上にて振込コードを発行のうえ、コンビニエンスストアでお振込みください。寄付金の入金確認後、領収書等を送付いたします。

④ 給与・賞与引き去り(教職員のみ)

本学園 Web サイトから寄付申込書を出力のうえ、総務部事業担当まで送付ください。引き去り時に、領収書等を送付いたします。

⑤ その他

遺贈または相続財産によるご寄付の場合は、別途ご相談ください。

2 継続寄付 New

一度のお申込みで、毎月一定額をご支援いただく方法です。

① クレジットカードによるお手続き

本学園 Web サイト上にて寄付期間を設定のうえクレジットカードによりお振込みください。寄付金の入金確認後、領収書等を送付いたします。

② 給与・賞与引き去り(教職員のみ)

本学園 Web サイトから寄付申込書を出力のうえ、総務部事業担当まで送付ください。最終引き去り時または12月引き去り時に、領収書等を送付いたします。

サポートメンバー制度 New

多くの方々から定期的に一定額のご寄付をいただき、各学校の行う種々の事業に対して継続的なご支援をいただく制度です。ご寄付いただいたなかで、下記の資格を満たした方は、サポートメンバーになることができます。

1 資格

【個人】年額3万円以上または1年以上継続して月額2,500円以上ご寄付いただいた方

【企業・団体】年額20万円以上定期的にご寄付いただいた企業・団体

2 メンバーサービス

① バッジ(純銀製)を進呈します。

② 感謝の集いへご招待します。(各学校主催)

サポートメンバーを対象に、寄付を受けた各学校の学生・生徒・教職員等が活動報告を行います。寄付した結果、実際に各学校の種々の事業に貢献していることを実感していただき、継続寄付の意識を醸成します。

③ 学園広報誌「FLOW」を送付します。

④ 理事長、各学校長出席の懇談会へご招待します。(学園主催)

個人で年額100万円以上、企業・団体で年額500万円以上ご寄付いただいた方を対象に招待し、感謝状の授与と記念品の贈呈を行います。なお、2015～2017年度の間、個人の場合累計500万円以上、企業・団体の場合累計3,000万円以上ご寄付いただいた方には学園功労賞を授与いたします。

寄付者(全員)の顕彰

1 記念品の進呈

ご寄付いただいた方全員に記念品(革製コースター)を進呈いたします。

2 芳名録への掲載

ご寄付いただいた方全員のご芳名、法人名を芳名録などで公表させていただきます(匿名希望者を除きます)。皆さまの個人情報は、本学園のプライバシーポリシーに則り、募金業務のためにのみ使用いたします。

3 銘板への掲載

ご寄付いただいた方全員のご芳名、法人名を銘板に記し永く顕彰させていただきます(匿名希望者を除きます)。

寄付金に対する税制上の優遇措置

1 法人の場合(寄付申込時につきのいずれかをご選択ください。)

● 受配者指定寄付金

寄付金の全額を当該事業年度の損金に算入することができます。この適用を受けるには本学園宛の寄付申込書とともに日本私立学校振興・共済事業団宛の寄付申込書もご送付ください。

損金算入手続きに当たっては、日本私立学校振興・共済事業団が発行する寄付金受領書が必要です。寄付金受領書発行まで、1カ月半程度を要する場合がありますので、当該決算期に損金処理される場合は、お早めに諸手続きをお願いいたします。なお、日本私立学校振興・共済事業団の寄付金受領日が損金算入日となります。

[注:梅田キャンパス教育充実資金への寄付は、受配者指定寄付金対象外です]

● 特定公益増進法人に対する寄付金

本学園は、寄付金募集について、文部科学省から特定公益増進法人の証明書交付を受けております。法人等から本学園への直接の寄付につき、損金算入限度額が設けられています。損金算入手続きに当たっては、本学園が入金確認後に発行する領収書と特定公益増進法人証明書[写]が必要です。

2 個人の場合(つぎのいずれかを選択し、翌年に確定申告をしてください。)

● 税額控除

寄付金額から2千円を引いた額の40%が税額控除対象額となります。税率に関係なく所得税額から控除されるため、ほとんどのご寄付について、つぎの所得控除より減税効果が大きくなります。

● 所得控除(特定公益増進法人に対する寄付金)

所得控除を行った後に税率を掛け、所得税額を算出します。所得金額に比べて寄付金額が大きい場合には、税額控除より減税効果が大きくなります。

〔2千円以下の寄付金および本学園設置各学校に入学した年内の寄付金は、寄付金控除の対象とはなりません。〕

※ 税法は変更されることがありますので、国税庁のホームページをご確認ください。

お問い合わせ先

学校法人常翔学園 総務部 事業担当

〒535-8585 大阪市旭区大宮 5-16-1

TEL.06-6954-4789 FAX.06-6954-4876

E-mail:jigyoku@ofc.josho.ac.jp